

# 犬痴呆の診断基準100点法

	チェック項目	点数
①食欲・下痢	(1) 正常	1
	(2) 異常に食べるが下痢もする	2
	(3) 異常に食べて、下痢をしたりしなかったりする	5
	(4) 異常に食べるがほとんど下痢をしない	7
	(5) 異常に何をどれだけ食べても下痢をしない	9
②生活リズム	(1) 正常	1
	(2) 昼の活動が少なくなり、夜も昼も眠る	2
	(3) 昼も夜も眠っていることが多くなった	3
	(4) 昼も夜も食事以外は死んだように眠って、夜中から明け方に突然起きて動き回る 飼い主による制止が可能な状態	4
	(5) 上記の状態を人が制止することが不可能な状態	5
③後退行動 (方向転換)	(1) 正常	1
	(2) 狭いところに入りたがり、進めなくなると、何とか後退する	3
	(3) 狭いところに入るとまったく後退できない	6
	(4) (3) の状態ではあるが、部屋の直角コーナーでは転換できる	10
	(5) (4) の状態で、部屋の直角コーナーでも転換できない	15
④歩行状態	(1) 正常	1
	(2) 一定方向にふらふら歩き、不正運動になる	3
	(3) 一定方向にのみふらふら歩き、旋回運動(大円運動)になる	5
	(4) 旋回運動(小円運動)をする	7
	(5) 自分中心の旋回運動になる	9
⑤排泄状態	(1) 正常	1
	(2) 排泄場所を時々間違える	2
	(3) 所構わず排泄する	3
	(4) 失禁する	4
	(5) 寝ていても排泄してしまう(垂れ流し状態)	5
⑥感覚器異常	(1) 正常	1
	(2) 視力が低下し、耳も遠くなっている	2
	(3) 視力・聴力が明らかに低下し、何にでも鼻を持っていく	3
	(4) 聴力がほとんど消失し、臭いを異常に、かつ頻繁に嗅ぐ	4
	(5) 嗅覚のみが異常に敏感になっている	6
⑦姿勢	(1) 正常	1
	(2) 尾と頭部が下がっているが、ほぼ正常な起立姿勢をとることができる	2
	(3) 尾と頭部が下がり、起立姿勢をとれるがアンバランスでふらふらする	3
	(4) 持続的にぼっと起立していることがある	5
	(5) 異常な姿勢で寝ていることがある	7
⑧鳴き声	(1) 正常	1
	(2) 鳴声が単調になる	3
	(3) 鳴声が単調で、大きな声を出す	7
	(4) 真夜中から明け方の定まった時間に突然泣き出すが、ある程度制止可能	8
	(5) (4) と同様であたかも何かがいるように鳴き出し、まったく制止できない	17
⑨感情表出	(1) 正常	1
	(2) 他人および動物に対して、なんとなく反応がにぶい	3
	(3) 他人および動物に対して反応しない	5
	(4) (3) の状態で飼い主にのみかろうじて反応を示す	10
	(5) (3) の状態で飼い主にも反応しない	15
⑩習慣行動	(1) 正常	1
	(2) 学習した行動あるいは習慣的行動が一過性に消失する	3
	(3) 学習した行動あるいは習慣的行動が部分的に持続消失している	6
	(4) 学習した行動あるいは習慣的行動がほとんど消失している	10
	(5) 学習した行動あるいは習慣的行動がすべて消失している	12
合 計		100

\* 総合点:30点以下…老犬、31点以上49点以下…痴呆予備犬、50点以上…痴呆犬